

質問書に対する回答 3

| | | | |
|----|-----------------------|--|--|
| 件名 | 東関東自動車道 行方P A休憩施設実施設計 | | |
|----|-----------------------|--|--|

| 番号 | 質問箇所 | 質問事項 | 回答（発注者使用欄） |
|----|-----------------|--|--|
| 1 | 金抜き設計書／特別経費 | 特別経費については、本業務で当初計上をしていますでしょうか。計上している場合、金額または算出方法についてご教示ください。 | 本設計では特別経費に該当する業務はありません。 |
| 2 | 特記仕様書2-4-2／追加業務 | 特記仕様書2-4-2追加業務に記載の③透視図の作成（アイレベル）について、参考とされている歩掛または算出方法についてご教示ください。 | 貴社において必要な費用を計上してください。 |
| 3 | 特記仕様書2-4-2／追加業務 | 特記仕様書2-4-2追加業務に記載の④建築確認申請について、構造計算適合性判定及び建築物エネルギー消費性能適合性判定の必要性の有無について、「トイレ棟」～「喫煙所（上下）」それぞれご教示ください。 | 構造物適合性判断は、不要です。 建築物エネルギー消費性能適合性判定は、特記仕様書1-2-5に記載のうち、No. 1～4が対象です。 |
| 4 | 端数処理方法 | $a \times S^b$ で算出した「業務人・時間数」について、端数処理方法（小数点以下切り上げ等）をご教示ください。 | 施設工事調査等積算基準第1編第1章2-3の通りとしてください。 |
| 5 | 構造設計に係る難易度係数 | A「特殊な形状の建築物又は特殊な敷地上の建築物」またはB「特殊な解析、性能検証等を要する建築物、特殊な構造の建築物又は免震建築物」に該当する項目がある場合、該当する対象箇所及び建物詳細名、A・Bどちらに該当するかについてそれぞれご教示ください。 | いずれも該当しません。 |
| 6 | 設備設計に係る難易度係数 | A「特殊な形状の建築物又は特殊な敷地上の建築物」またはB「特殊な性能を有する設備が設けられる建築物」に該当する項目がある場合、該当する対象箇所及び建物詳細名、A・Bどちらに該当するかについてそれぞれご教示ください。 | いずれも該当しません。 |